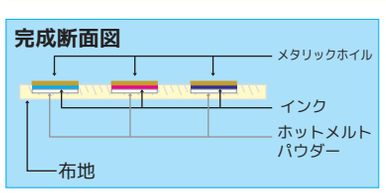
メタリック パウダープリントフィルム

QuickArt

開封後はなるべく早くお使いください
（お買い上げ後６ヶ月程度）

顔料インクジェットプリンターをお使いください！

セットの内容物





MPFフィルム	メタリックホイル	シリコン紙	普通紙	ホットメルト
A4サイズ3枚	3枚	A4サイズ1枚	A3サイズ1枚	パウダーM
左上コーナーカットが印刷面です	（透明パック入り）	（薄い半透明の紙）	（作業用）	（3枚分）















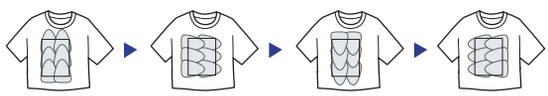
1 プリントしたい絵や文字をMPFフィルムの**印刷面**(カットが左上)に
鏡像（左右反転）で印刷します。
印刷色は赤や緑などインクの噴出量が多いカラーが望ましいです。
※画像処理ソフトまたはプリンタードライバーの設定で必ず**左右反転印刷**をしてください。
※プリンターには1枚ずつ給紙し、印刷後は印刷面を重ねないようにしてください。
※手書きで描く場合は、市販の蛍光ペン等をご使用ください。

パウダーの付け方の詳細は裏面をご参照ください

2 インクが乾かないうちにホットメルトパウダーを振りかけます。
印刷した部分にパウダーがムラなく付くようにします。
※パウダーが付いていない部分は転写されませんので、絵全体にパウダーが付くようにしてください。

3 印刷面を生地にあてるように配置します。動かすと絵がズレますのでご注意ください。
※一度生地に配置するとパウダーが生地に付きます。再度別の場所に置くとパウダーが足りていない状態になりますので動かさないでください。

4 アイロンでプレスします。（アイロンはスチームなしドライでご使用ください）
温度は150℃(中温)で、均一に圧力をかけます。(1ヶ所5秒を4回、体重をかけて)
※熱プレス機を使用する場合は中圧150℃で30秒。
※アイロン台は不向きです。硬い台の上に1日分の新聞紙を置いたくらいの硬さが適切です。
※汚れが気になる場合はシリコン紙をフィルムの上にのせてアイロンプレスしてください。





※アイロンは横に滑らさず、縦に押し込むようにアイロンを移動させながらプレスしてください。

5 完全に冷めてから(1分以上放置)フィルムを剥がすと
パウダープリント作品ができあがります。

6 メタリックホイルの定着をよくするために、表面を整える作業をします。
プリントした面を折り畳んだティッシュで力を入れてしっかりとこすってください。
※ティッシュでこすりづらい場合は乾いたメラミンスポンジでも可。

7 その上にメタリックホイルを色が見えるように置き、シリコン紙の上から 4 の要領で
アイロンで押さえます。
※メタリックホイルは、透明パックから出してお使いください。

8 完全に冷めてから(1分以上放置)ホイルをめくります。
シリコン紙の上から再プレスしてできあがりです。
※不要な部分にメタリックが付いてしまった場合は、粘着テープ等で剥がしてください。
必要な部分まで剥がれないようご注意ください。
※仕上げプレス前に粘着テープ等をメタリック部分にあてると、必要な部分も剥がれてしまいますのでご注意ください。

プリンタメーカー	用紙設定	印刷モード
EPSON　PXインク	スーパーファイン紙	きれい

プリンタメーカー	用紙設定	印刷モード
CANON　全色顔料インク	普通紙	きれい

《使用上のご注意》

・この用紙は全色顔料インクジェットプリンター専用です。（手描きの場合には蛍光ペンをお使いください）
染料インクは印刷の際にインクが弾くのでご使用になれません。
・使用するインクによって、洗濯時に多少色落ちする場合があります。
・印刷後インクが他の物に付かないようにご注意ください。
・MPFフィルム、メタリックホイル、ホットメルトパウダーを舐めたり吸い込んだり食べたりしないでください。
・メタリックホイルは傷つきやすいため、取り扱いには注意してください。
・使用後はアイロンのコテ面を掃除してください。
・スチームの穴にパウダーが入った場合は、使用後にスチーム機能を作動させて穴の掃除をしてください。
・残った用紙は袋に戻し、直射日光を避け、乾燥した場所に水平に保管してください。
・プリントした部分には、洗濯前、洗濯後にかかわらず、直接アイロンをかけないでください。
・アイロンの使用は危険ですので、お子様は必ず保護者立会いの下で作業してください。

作り方動画

インスタグラムで
最新情報発信中！
#クイックアート
#パウダープリント
#アイロンプリント
#メタリックパウダープリント

プラ 外袋:PP
紙 台紙
Made in Japan

4 526152 522307
商品コード：IJPDMA4G

開発・販売
株式会社 クイックアート
https://quick-art.com

② パウダーの付け方

インクが乾かないうちにパウダーをかけてください。印刷後はインクに触れないようにご注意ください。

パウダーを乗せる準備をします　（保護手袋、保護マスクの着用をおすすめします）





A3サイズの普通紙を広げます



パウダーを太い一本の線になるように中央に落とします











MPFフィルムを左右に傾けて、印刷部分全体にパウダーをつけます。パウダーは印刷部分を一度通過すればOKです。
印刷部分にパウダーが付いたら、印刷部分に触れないよう注意しながら、フィルムを軽くトントンと叩いて、余分なパウダーを落とします。
落としたパウダーは再利用できますので、袋に戻してください。
※余分なパウダーが残っていると生地に透明な糊として生地に付着し、不要な部分にもメタリックホイルがプリントされてしまいます。

【ホットメルトパウダーM（同梱品）について】

成分：熱溶融性ポリアミド系樹脂
性能：インクを包み込み熱をかけると溶けて繊維の間に入り込み、冷えると固まります。
容量：1袋に3枚分が転写できる充分な量が入っています。

⚠ 警告

- 本品は食べられません。
- 吸い込んだり、舐めたり、口に入れたりしないでください。
- 万一飲み込んだ場合は、すぐにうがいをしてください。
- 口や鼻・目に入らないように注意し、入った時にはすぐに洗い流してください。
- 赤み・かゆみ・刺激等の異常が出たら、使用を中止してください。
- まれに手がスベスベになる場合がありますが、化粧品に含まれるものと同様の成分によるものです。
- 異常がでた時は使用を中止し医療機関にご相談ください。

取扱上の注意

- 健康上気になる方は保護手袋、保護マスク等をご使用ください。
- 本品を本来の用途以外には使用しないでください。
- 子どもや第三者の監督が必要な方の手の届かない所に保管し、いたずらや誤食をしないように注意してください。
- 飛び散り汚れに注意し、飛散したパウダーは適宜、拭き取ってください。
- 火のそばに置かないでください。
- 開封したまま放置しないでください。
- 残ったパウダーは密封して保管してください。
- 直射日光や高温多湿になる場所に保管しないでください。
- 強い衝撃を加えると袋が破損する恐れがあります。
- 他の商品と混ぜないでください。
- 廃棄の際には各自治体の廃棄区分に従ってください。



【パウダープリントフィルム使用後のアイロンのお手入れ】

・使用後はアイロンのコテ面を不要な布で拭き取ってください。
・ミスト穴にパウダーが入った場合は、使用後にスチームを作動させて掃除してください。
・穴の中の汚れは綿棒等で取り除いてください。